

11/22 普天間小学校女子ミニバスケットボール部
第33回中頭地区秋季大会で優勝



「第33回中頭地区秋季ミニバスケットボール大会」にて、普天間小学校女子バスケットボール部が優勝し、春季大会に続き2連覇を達成しました。6年生の小浜結羽さん、儀間梨夢さん、池宮朱里さん、川口瑠菜さんは「優勝できたのは、コーチ・父母・関係者のおかげです。また、日々の練習を頑張っている部員の成果が出たと思います。最後の大会まで応援よろしくをお願いします」と話しました。

11/22 創立140周年・50周年を迎えました
宜野湾小学校・宜野湾幼稚園で記念植樹



創立140周年・50周年を迎えた宜野湾小学校・宜野湾幼稚園で1年生児童・幼稚園児が代表して記念植樹が行われました。昆虫が多く集まるゴールドシャワーとタイワンウオクサギが子ども達の豊かな学びと成長を見守って欲しいと松村校長が願いを込めて植えました。その他、各学年で宜野湾市の歴史や文化・自然を教材化し学んだことを1月16日に記念式典・日曜参観で発信する予定です。

11/29 全国大会でも3人で練習を重ね、頑張ります
中学校空手道競技大会の結果を報告



普天間中学校空手部の生徒が市役所を訪れ、第24回沖縄県空手道競技大会の結果報告を行いました。2年女子個人組手では、國吉なぎさんが優勝、仲村充希さんが準優勝、1年男子個人組手では、大城梁寿さんが準優勝しました。國吉さんは「決勝ではクラスメイトであり、部のキャプテンでもある仲村さんとあたり、嬉しい気持ちと負けたくない気持ちがありました」と話しました。

11/22 温かいご寄附ありがとうございます
願寿苑(がじまる)へ感謝状を贈呈



高齢者専用住宅 願寿苑(がじまる)の名嘉廣代表より、宜野湾市の福祉に役立ててほしいと寄附金の贈呈がありました。名嘉代表は「10年間寄附を続けていきましたが、現役であと10年は寄附を続けていきたいです」と話し、松川市長は「名嘉さまの継続力、自己管理能力を見本にして頑張ってください」と感謝しました。名嘉代表からの寄附は今年で10回目となり、市より感謝状を贈呈いたしました。

11/24 要配慮者への適切な支援のため
福祉避難所に関する協定書調印式



特別養護老人ホーム福寿園(大田和也施設長)と災害発生時における福祉避難所の設置運営に関する協定書の調印式が行われました。大田施設長は「いつどこで起きるか分からない緊急事態に備え、円滑な福祉避難所の設置運営ができる体制作りに努めてまいります」と話し、松川市長は「災害への対策は必要不可欠であり、今回の福祉避難所の設置運営は大変ありがたく存じます」と述べました。

11/29 青少年の深夜はいかい防止ポスター
県知事賞と県教育長賞を受賞



令和3年度沖縄県「青少年の深夜はいかい防止」ポスター入賞者伝達表彰が市役所にて行われ、沖縄県知事賞を受賞した加藤せらさん(志真志小6年)と沖縄県教育長賞を受賞した佐喜眞世者さん(普天間中2年)へ賞状の伝達を行いました。加藤さんは「小学生でも、スマホやSNSを使う人が増えていると感じたので、少しのきっかけで危険につながる可能性がある事を絵で表現しました」と話しました。

10/31 学生・社会人が共にまちづくりを考える
学生がデザインするまちづくり講座



宜野湾市と琉球大学が連携して実施する「学生がデザインするまちづくり講座」の一環で、市内のフィールドワークを実施しました。大学生、高校生、社会人が市立博物館職員や市内の施設担当者などからお話を伺いながら、市内の課題や資源を考えました。『学生がデザインするまちづくり講座』の詳細については、こちらをご覧ください▶



11/9 健全な発展および施工技術向上を目的に
令和3年度優良建設業者表彰式



市が発注した建設工事を対象に、品質や労務管理、地域への貢献等を審査し、優秀な成績で工事を完成した建設業者を表彰する優良建設業者表彰式が行われ、土木部門12社、電気設備部門3社の計15社が表彰されました。受賞者を代表して有限会社成登建設の平良肇代表取締役は「建設業の発展や技術の向上のため研鑽を重ね、地域を守る建設企業の模範となるよう努力して参ります」と挨拶しました。

11/17 うちなぐちを次の世代へ
沖縄県しまくとぅば普及功労者表彰式



地域における「しまくとぅば」の普及に功績のあった個人および団体に対し、沖縄県知事が表彰する沖縄県しまくとぅば普及功労者表彰式の伝達式が行われ、本市から金城登さんと宮城勝子さんが表彰されました。金城さんは「この賞に恥じないよう、これからも普及活動に力を入れます」と述べ、宮城さんは「次の世代へ伝えるために、これからも学び続けようと思います」と語りました。

11/9 真志喜中学校女子バレー部から
沖縄県選抜チームに選ばれました



将来のオリンピック選手の発掘などを目的として開催される、JOCジュニアオリンピックカップ「第35回全国都道府県対抗中学バレーボール大会」に県代表として出場する女子選抜チームに、真志喜中学校女子バレー部の宮平美波さん(3年)が選ばれました。宮平さんは「チームのみんなと協力しながら誰にも負けない気持ちを持って、上を目指して頑張っていきます」と意気込みを話しました。

11/16 温かいご寄附ありがとうございます
浦添宜野湾電気工事業協同組合から寄附



浦添宜野湾電気工事業協同組合(山城克己理事長)が教育委員会を訪れ、市育英会に寄附金を贈呈しました。山城理事長は「当組合が開催したチャリティゴルフ大会の収益金10万円を活用し、育英会へ人材育成のため寄附をさせていただきます。また、志真志小学校へコロナ禍でも子供たちが密にならないで安全に遊べるフラフープ30個を寄附します」と話しました。

11/18 温かいご寄附ありがとうございます
人材育成に役立ててと寄附金を贈呈



沖縄LIVE配信企画の仲本華奈子さんが教育委員会を訪れ、市育英会に寄附金を贈呈しました。仲本さんは「祖母との話の中で、進学を希望する市内の子どもたちの進学の機会を狭めないよう、少しでも役立てられる寄附をしたいとの想いがあり、今回、人材育成を目的とした奨学金事業を行っている市育英会へ寄附をさせていただきます」と話しました。